



『替えた』

繰り返し使う道具は、使い勝手や置き方で仕事の能率や製品のでき上がり(事務仕事も含めて)を大きく左右する。道具を変えると仕事の能率が大きく変わることもある。昔のままの手法、昔のままの道具でやっている仕事はないだろうか?“こんなもんだ!”から“こんなもんなかな?”と疑問を持つと、見えるものが違ってくる。世の中には便利な道具がたくさんある。今の道具と手法にこだわらず常に改良と変更を心がけ“替えて”いい仕事をしよう。“世の中で変わらないことは、常に変わり続けることだ”。



1 紙の“表示札”は汚れる・破れる・汚い

会議室のドアに「厚紙に手書きした“使用中”の表示の紙」をセロテープでペタッと貼る。繰り返しで紙は汚いしドアも汚れてセロテープの付きも悪い。「ポトン」落ちてしまい、間違っでドアを開けてしまうこともある。

改善策 プラスチック板にテープ印字で“使用中”を貼付。穴を開けてフックで引っ掛ける方式にした。裏面は“空室”の文字、両面利用にした。

改善効果 スッキリ・きれい、落ちない、間違っで開けない。会議室にご案内するときも安心だ。改善に気がついた人から、「きれいになった」といわれ、“やった!”と思った。気持ちが良い!満足!

ワンポイントアドバイス 見慣れた汚れは気にならない、不便も慣れると不便でない。常に新鮮な気持ちで周囲を見る心が大切。



2 PPバンド切り作業はげがしやすい

梱包のPPバンドをカッターで切る。慣れないと洋服を切る。改善で“はさみ”にしたけれど、“はさみ”はポケットに入らない、持ち運びに不便で「いまいち不便」だ。

改善策 紐切り専用カッターにした。

改善効果 切りやすい、はさみより扱いやすいしケガもしない安全で便利。ポケットに入るから持ち運びがラク。紐つきで紛失しにくい。

ワンポイントアドバイス 道具は使い勝手重視で選ぶ。一度改善すると“できた、これでいい!”と、完成したように思う、自分の改善に愛着も湧いて不便があってもそのままにしやすい。改善は何度でも繰り返す、いつまでも1つの方法にこだわらないのが基本。

3 PHSの落下破損が絶えない

構内用子機電話を落して壊す、しょっちゅう修理。原因のほとんどが前屈みになったときに胸ポケットからスルッと落とすケースだ。“落とさないで!”と警告するが、忘れた頃に誰か落とす。修理代は高い。予備機使用は電話番号が変わるから混乱する。落とした本人は困らないがかける方には大変な迷惑。

改善策 長いストラップに取り替え、短めに調整して首にかけて胸ポケットに入れる。

改善効果 ポケットからスルッと滑り出ても床まで落ちない。落下破損がまったくなくなった。修理代大幅節約。

ワンポイントアドバイス 気をつけろ!注意しろ!では長続きしない。それを不要にする方法を考えよう。

4日 昼食の味噌汁袋が乱雑

給食弁当の味噌汁は弁当と一緒にポリ袋にまとめて入れて納品される。弁当の隣に袋の口を広げて取りやすくしてテーブルの上に置く。取っているうちに段々乱れてくる、誰も直さないからいつも乱雑。

改善策 透明のフタ付きプラスチック容器を購入、ポリ袋から入れ替えて置く。

改善効果 きれいで好評！みんなが喜んでくれたのが嬉しい。食べものは“あればいい”というものではない。「気持ちよく食事ができるようにしたい」と考えていたのが改善に結びついた。

ワンポイントアドバイス 気になることや不便・不都合なことでも「私(俺)が勝手に変えてはいけない」と思っている人いる。「誰もやらないなら私が…」という積極姿勢が自分を成長させる。まわりから感謝されるし、頼られる人になる。

5日 手袋がノリでベトベトに

糊は、空き缶利用の糊入れから木製のヘラですくってとる。残り少なくなると底のほうの糊は取りにくい。固いヘラで角にある糊が取りにくい。ヘラを深く入れると容器の縁に手袋が触れてノリが手袋につきベトベトになる。また、夜間はビニールでふたをするけれど、昼間はふたがないから乾いてしまう。

改善策 フタ付プラスチック容器に替えて、ヘラは調理用のゴムベラにした。

改善効果 すくいやすい、乾かない。手袋が汚れない、ムダもなくなった。ゴムヘラは曲がるから隅々まで残さずノリが使えてムダがない。プラスチック容器にゴムのヘラならキズも付きにくい。

ワンポイントアドバイス “取りあえず”と、決めた道具や方法、置き場所などはそのままにすると不便が続く、とりあえず決めた方法や道具は見直しが必要。



6日 硬貨を数えるのが面倒

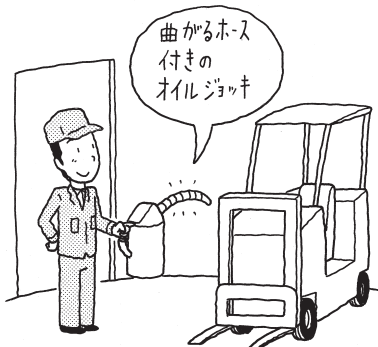
小口現金の硬貨は一まとめて“ガマグチ”に入れ、手提げ金庫に入れてある。毎日の実査と出金のつど中身を全部バラバラと全部だして数える。出金と実査は面倒。

改善策 硬貨を種類別に整理できるコインケースにした。

改善効果 ①種類別の大きさで枚数目盛りがあるから目で見て数えられる。②ケースのまま出し入れできる。硬貨の取り扱いが楽になった。

100円ショップで見つけた品、手間は今までの10分の1以下、気持ちもラクだし正確だ。うまく改善できて何となく気分がいい、やった！と感じる。

ワンポイントアドバイス 不便だ、面倒だと思ったことはそのままにしない。改善課題や困ったことが頭の中にあると自然に解決策が見つかる。



7日 バッテリー液補充は不自然な姿勢の作業

フォークのバッテリー液補充は、右手にビールジョッキのような容器、左手でジョーロを注ぎ口に差し込んで押さえながらの両手作業。注入しながら顔を斜めにして給水レベルを覗き見しながらやる。見にくい、こぼれないように気をつけながらやる苦しい姿勢は手・腰・首と同時に気持ちも疲れる。

改善策 曲がるホースがついたオイルジョッキで直接注入する。

改善効果 片手でできる、こぼれにくいから安心。レベルが見や

すい。

ワンポイントアドバイス “前からやっている方法”、“前からの道具”は見直しが必要。意識しないと問題が見つからない。不便なことが見つかるようになれば一歩前進だ。

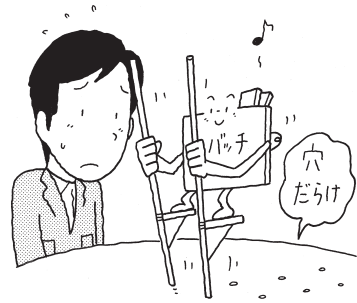
8日 制服の胸がバッチの針の穴だらけ

初冬や春先などの季節の変わり目は気温の変化で1日に何回か制服を脱いでワイシャツになったりワイシャツから制服に替えたりする。着替えのつどバッチを制服とワイシャツに付け替える。ワイシャツの胸ポケットの位置がピンの穴だらけ。

改善策 ストラップつき名札入れで首に下げる。

改善効果 制服を脱いでも着てもバッチの付け忘れがない、付け替えの面倒がない。シャツに穴が開かない。

ワンポイントアドバイス アイデアを出し、道具を上手に使う。首から下げれば付け替え不要、なくさない、すぐ使えて便利だ。



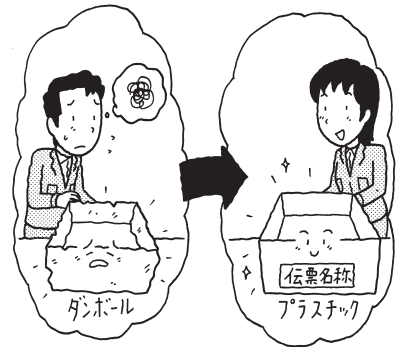
9日 代用ダンボール箱はみすぼらしい

伝票入れは浅めの廃品利用のダンボール箱。最初の頃はしっかりしていたけれど、時間の経過で角はつぶれる、縁は曲がってよれよれになっている。よく見ると何ともみすぼらしい。

改善策 プラスチックのカゴにして伝票名称を表示した。

改善効果 きれいだ、表示があるからわかりやすい。毎日見ていたら汚さに気が付かなかった。今回みすぼらしさに気が付いて改善、気持ちも置き場所もスッキリした。

ワンポイントアドバイス 道具は機能だけでなく綺麗さや清潔さも大切だ。省資源や節約でリサイクルも大切だが美観も大切。“ダンボール改善”は手軽だけれどあくまでも応急処置としよう。やってみて機能的であったら恒久的なものを考える。改善はでき上がりのスマートさ、美観も大切だ。



10日 糊付けは面倒

A4サイズの宛先用紙に3センチ幅のペンキ塗り刷毛をつかって糊を塗る。刷毛を何度か往復させてノリを塗る面倒な仕事。

改善策 容器を塗料用のペンキトレーにして刷毛は障子紙を貼るときの幅広の刷毛にした。ノリはすこし水で薄めて柔らかくする。使わないとき(日中、終業後)用のフタを手作り、蒸発・乾燥防止。

改善効果 少ない手間と少ない糊で均一に塗れる、時間短縮、経費節約。今までの3分の1以下の動作で塗れる。

ワンポイントアドバイス 身の回りの品、昔からの道具で結構改善ができる。いま使わないものにも興味を持って見ておくと改善に役立つ。

11日 “貸し出しパレット”は回収管理が面倒

F社の荷物はパレット積みで渡す。貸し出したパレットがなかなか回収できない、回収漏れも出る。回収漏れは当社資産のロス・損失になる。

改善策 パレット積み渡しの荷物は、廃棄処理しているワンウエーパレットに積む。

改善効果 回収の手間も漏れもなくなった。今までは“廃棄物”として廃棄費用がかかっていた不要パレットの活用。回収の手間がなくなつたうえ廃棄費用も減った。廃棄物の一時保管場所もすくなくてすむ、倉庫内もスッキリした。いままでは“100%回収できなくてもしょうがないものだ!”というなかばあきらめの常識・先入観でやっていた。

ワンポイントアドバイス 困ったこともあきらめない、日ごろから心がけているといい改善案が出る。